

# 仮エントリーチーム リスト

(チーム名は、仮エントリー順)

## OLYMPIA CLASS

出場回数	活動県	チーム名	コメント
11 回目	神奈川	<b>職業能力開発総合大学校</b>	私たちのチームは、カリキュラムの大幅変更により大会がテスト期間のど真中になり、車検やドライバーミーティングが試験日に重なり、学生ドライバーの参加がきびしい状況となっています。 そんな状況ですがドライバーはカンボジア出身の素敵な留学生がチャレンジします。たぶんカンボジア人で初めて鈴鹿サーキットをドライブした人になるべく、ソーラーカートで練習やマシン作りに頑張っています。少数精鋭の体制で臨む鈴鹿ですが一人一人の熱い思いをぶつけたいと思います。
2 回目	愛知	<b>愛知工業大学 チャレンジプロジェクト</b>	電気工学専攻の卒業研究の一環として、今年2年目となるソーラーカーレースに参戦しています。去年はエンジョイクラスに出場しましたが、今年はオリンピッククラスに挑戦します。電気が専門なので、機械工作や溶接作業は様々な方の協力を得て車両製作を進めています。 本年は新型車両での出場なのでトラブルなく走りきり、今までの経験を生かし上位入賞を目指したいと思います。ご声援、よろしくお願いします。
18 回目	神奈川	<b>バンダサン-A</b>	初回から出ている古参チームです。車両完成したら出ます。
2 回目	静岡	<b>静岡ソーラーカークラブ A</b>	昨年のマシンを改良して top を狙います。メンバーの職種は様々、活動は休日にですが前夜のミーティングに時間をかけてしまい、作業がなかなか進みません。 長老の監督を除いた平均年齢は30歳(全独イケメン)、気軽に集まってわいわい。仲間を募集してます。メンバーにはわんこ(黒ラブ)もいるよ。
16 回目	静岡	<b>SAT'S</b>	前回大会からオリンピッククラスに出場し、散々たる結果となりました。 今年は軽量化をメインに車両製作を行いましたので、昨年とは違う走りを期待してください。
12 回目	三重	<b>松阪工業高校機械研究クラブ</b>	オリンピックに挑戦していますが、なかなかうまく作れていません、どうなるのかわかりませんがとりあえず仮申し込みはオリンピックでさせていただきます。エンジョイに変更するかわかりませんのでよろしくお願いします。
18 回目	京都	<b>ENEMAX-x</b>	初回から 18 年連続出場です。クルマ好きな仲間が集まったチームです。 今年も鈴鹿サーキットで皆さんとレースできることを楽しみにしています。表彰台めざして頑張ります！
8 回目	三重	<b>チーム太陽虫</b>	1990年からソーラーカーの製作及びソーラーカーレース活動を始めました。私達のチームはソーラーカーレースだけではなく社会貢献活動も積極的に行っております。 ソーラーカーはまだまだ実用化までの道のりは遠く技術の進歩も必要ですが、本来太陽エネルギーが一番のクリーンエネルギーなので、ソーラーカーレースへ参加し少しでも技術の進歩に貢献できればと考えております。
初出場	東京	<b>工学院大学 ソーラーカープロジェクト</b>	工学院大学は「初出場」です！ソーラーカーは長い歴史がありますが、どうか新米ですでお手柔かかお願いします。テンヤワンヤ？のスケジュールで進めていますが、どうか大会までに新車両を完成させます。車両は、走行中の空気をボディ上面に流すようにChin-spoiler を設けた最低地上高の低いデザインが特徴です。特色のある車両でチャレンジをしたいと考えています。大会を楽しみにしております。よろしくお願いします！
初出場	千葉	<b>TDU 東京電機大学</b>	初参加です。私たち東京電機大学は「技術は人なり」をモットーにモノづくりを行っています。
11 回目	長野	<b>長野県工科短期大学校</b>	卒業研究の前期課題として車体の製作を行っています。メンバー全員で協力しながら、上位目指して頑張ります。

## D R E A M C L A S S

出場回数	活動県	チーム名	コメント
17回目	東京	<b>再輝</b>	—
17回目	兵庫	<b>芦屋大学 ソーラーカープロジェクト(A)</b>	今年もアグレッシブな走りで、周回記録の更新を目標に頑張ります。
10回目	滋賀	<b>ポリテクカレッジ滋賀 SPD-A</b>	ポリテクカレッジ滋賀の学生と卒業生の合同チームです。昨年は初めてドリームクラスにエントリーすることができましたが、製作時間不足により、本来の性能を出せなかったと思っています。今年、車体の性能を出し切れるように頑張ります。ポリテクカレッジ滋賀SPDの卒業生諸君、応援して下さい！
7回目	東京	<b>大森学園高校 自動車部</b>	ものづくり・自動車の好きな仲間が集まり、ソーラーカー・省エネカーの製作に取り組んでいる高校生のチームです。今年、NEWモーター・低重心・効率の良い走行を目標に8時間走り続けチェッカーを目指したいと思います。昨年の記録を更新できるよう頑張りたいと思います。
14回目	大阪	<b>OSU 大阪産業大学</b>	本学学生、教員、産学連携企業の技術者で構成されたチームです。自己記録更新を目標にチーム一丸となって取り組みます。ソーラーカー、燃料電池車、電気自動車、モータースポーツが楽しめる様になればと思います。
	静岡	<b>静岡ソーラーカークラブ B</b>	1995年製 Falcon、数々の海外遠征を含め総走行距離はソーラーカーのギネス級？今年で鈴鹿サーキットラストラン、これまでにFalconに携わった仲間と楽しく走らせます。
初出場	東京	<b>昭和第一学園自動車部</b>	モノづくりや自動車に興味を持っている生徒達の集団です。夢が夢でなくなりました。・・・鈴鹿へ参戦し一工魂を以て完走目指して頑張ります。

## C H A L L E N G E C L A S S

出場回数	活動県	チーム名	コメント
8回目	長野	<b>長野工業高等学校 環境システム班</b>	電気エネルギーで動くエコカーの製作に日頃から取り組んでいる高校生チームです。エネルギーの大切さを実感しながら今年も熱い鈴鹿のサーキットを走ります。
18回目	東京	<b>H・A・T レーシングチーム</b>	今年も「クリーンな超速車」を目指していきます。
10回目	静岡	<b>柏会</b>	武蔵工業大学(新校名、東京都市大学)のOBを母体とするチームです。連覇目指してベストを尽くします。よろしくお願いします。
13回目	和歌山	<b>紀北工業高等学校 生産技術部</b>	クラブ活動で、ソーラーカー・相撲ロボット・マイコンカーなどを製作しています。優勝を目指して頑張ります。

3回目	大阪	<b>大阪工業大学 Team REGALIA Aチーム</b>	メンバーはモノ造りが大好きな大学の有志の集まりで、新たな車体を製作して劇的な軽量化を図りました。今年は「完走は当たり前！チーム一丸となり上位入賞！」を目標に頑張っていきたいと思ひます。応援よろしくお願ひします。
3回目	大阪	<b>大阪工業大学 Team REGALIA Bチーム</b>	今年で3回目の出場となり、メンバーはモノ造りが大好きな大学の有志の集まりです。車体が全てアルミ製と言う特徴のあるマシンです。去年より走行距離を伸ばし、どこまで記録を伸ばすことができるか挑戦します。応援よろしくお願ひします。
6回目	三重	<b>Team MAXSPEED</b>	三重県を中心に活動する社会人プライベートチームです。100年に一度の不況の中、定額給付金をフル活用して参戦します。
11回目	兵庫	<b>兵庫県立尼崎工業高等学校</b>	今年、ドリームクラスからチャレンジクラスに変更して挑戦します。チーム全員で力を合わせて、良い記録を残したいと思ひます。
17回目	大阪	<b>堺市立工業高等学校 科学部</b>	毎年、鈴鹿を目標に省エネカーの研究、製作をしている工業高校のチームです。昨年、一昨年とパンクに泣かされました。今年も厳しい上位争いになりそうなので気を引き締めて頑張ります。
11回目	滋賀	<b>バカボンズ</b>	3輪仕様で走れるのもあと2回。なんとか上位に食い込めるようがんばります。
18回目	三重	<b>鈴鹿工業高等専門学校</b>	地元鈴鹿で開催されるレースのため、初回より継続して参加しています。昨年は新車体で参加し、過去最高の周回数を記録することができました。昨年走行したドライバーは卒業してしまいましたが、新しいドライバーで、本年も昨年以上の結果を目標として挑戦していきます。
13回目	三重	<b>上野工業・伊賀白鳳高校 未来 factory</b>	本校は、今年度より学校の合併により農業・工業・商業高校が一つになり、伊賀白鳳高校という学校に変わりました。ただ、2・3年生はまだ工業高校生ですので、2校の名前のチーム名でエントリーをさせていただきます。鈴鹿サーキットも新しくなり、私達も心機一転、納得のできる大会に出来るように思いっきり楽しみながら頑張りたいと思ひます。“きばるぞー”
11回目	静岡	<b>飛龍高等学校 自動車部</b>	昨年はレース終盤にモーターが壊れてしまいました。今年、新しいモーターで頑張ります。
18回目	愛知	<b>名古屋工業大学ソーラーカー部</b>	第1回大会より連続出場し、今年で18回目の鈴鹿になります。このマシンで走るのは今年で最後になるので有終の美を飾るべく、ベストを尽くして頑張ります。
17回目	兵庫	<b>芦屋大学 ソーラーカープロジェクト(B)</b>	芦屋大学ソーラーカープロジェクトは、今年も2チーム体制で参加します。学生主体の(B)チームはチャレンジクラスで上位入賞を目指します。
9回目	宮崎	<b>宮崎工業高校ソーラーカーチーム</b>	今年で9回目の出場になります。今年、車両は数年がかりで準備した新車です。これまでの記録を少しでも上回れるよう、頑張ります。
16回目	石川	<b>夢考房ソーラーカープロジェクト</b>	学生主体に活動しているチームです。今年、メンバーのスキル強化に重点を置いて活動してきました。昨年度出場できなかった悔しさをバネに、表彰台の一番上を目指して頑張ります！
16回目	滋賀	<b>TEAM SUNLAKE</b>	昨年は伏兵が多すぎました。今年、地道に渋く行きます。

## E N J O Y C L A S S

出場回数	活動県	チーム名	コメント
2回目	沖縄	<b>沖縄県豊見城市立長嶺中学校 工学部ソーラーカープロジェクト</b>	去年はモーターのトラブルで残念な結果に終わりました。その悔しさをばねにして、中学生たちはCADや方眼紙で改良のための設計や実験、製作に取り組んでいます。応援していただいている方々への期待に応えるためにも、寝る時間さえも惜しんで必死に準備を進めています。全力でがんばりますので、応援よろしくをお願いします！！
11回目	三重	<b>HALクラブ</b>	新しい技術にチャレンジ続ける某電機メーカー有志の同好会「HALクラブ」の第11弾！手作り&廃物の有効利用を基本コンセプトに活躍中。同好会には、車載用モータ、産業用インバータの開発設計者も多数在籍。カート、バイク、モトクロス、ダートトライアル、ラリー等のモータスポーツ経験者が多いのが特徴。 結成から11年。心機一転！？40周の厚い壁目指してがんばります。オリンピッククラス対応車両は2010年からのデビューで新規設計・製作検討中です。
15回目	石川	<b>石川県立羽咋工業高等学校 メカトロ部</b>	高校生のチームです。毎年新人です・・・！例年のことですが、昨年の記録を更新できるよう頑張ります。
8回目	栃木	<b>宇都宮工業高校 科学技術研究部</b>	去年はタイヤのパンクやモーターの故障で、思っていた結果が出せず悔しい思いをしました。これをバネにより一層の性能アップをはかり、昨年より良い結果を残したいと思います。
13回目	大阪	<b>今宮工科高校 ソーラー研究部</b>	昨年の3年生2名が卒業し、今年は新入生だけのクラブになります。OBの応援を得て、鈴鹿に参加したいと思います。
3回目	大阪	<b>若葉会ソーラーカープロジェクト</b>	大阪市大正区で主に製造業を中心とした、地元の親睦会です。50周年事業でソーラーカーを製作し、鈴鹿に出場して今年で3回目。毎年マシントラブルに見舞われ、なかなか上位入賞を果たしていませんが、今年は万全の体制で4時間完走を目指します。
18回目	神奈川	<b>バンダサン-B</b>	初回から出ている古参チームです。今年は原付規格の小型車で出たいと思っています。
2回目	神奈川	<b>平塚工科高校 社会部</b>	環境と省エネを研究する社会部です。今年で2回目の参加となります。 去年は、目標通りの走行ができ、運も味方をして初参加準優勝でしたが、今年は車両の完成期だと考え計画を立てています。現在、昨年の不具合部分を改良し44周(天気が良ければ)目指して改良中です。 今年も皆様にお会いすることを楽しみにしています。
6回目	山口	<b>山口大学ソーラーカーチーム</b>	現在、新しい車両を作っています。 昨年出場できなかったのを、今年こそは出場したいと思い、大会本番までに完成させられるようにメンバー一同頑張っております。 ソーラーパネルもシャシーもボディも新しいものになり、新鮮な気持ちで大会に臨みます！！
6回目	神奈川	<b>KAIT ソーラーカープロジェクト</b>	今年度で参加6年目を迎えました。 一昨年、昨年続けてマシントラブルに見舞われ、マシン性能を出し切ることなくレースを終了し、チーム一同非常に悔しい思いをしました。今年度は表彰台登らせていただきます。

9回目	岐阜	<b>岐阜県立可児工業高等学校</b>	ソーラーカーやエコラン(EV・HB)にも取り組んでいます。車両や部品製作をするために、技能検定にも取り組み機械加工技術の向上を目指しています。 ソーラーカーやエコランについての知識がまだまだ不十分なので、苦勞をしています。
初出場	静岡	<b>ろうきん夢追いクラブ</b>	静岡県労働金庫のクラブ「ろうきん夢追いクラブ」の活動としてソーラーカーレースに挑戦することになりました。クラブ員は60名～70名で金庫職員の有無を問わず加入しています。形から入ることは得意なため、ユニフォームが先にできました。動機は「できないと思われることを、やってみよう」から始まり、その中でソーラーカーに挑戦することを決め、過去2回レース見学を実施し、何の根拠もなく「やってみよう」ということになったものです。自分たちだけではよちよち歩きにもならない集団ですが、楽しく参加したいと思います。
10回目	東京	<b>OLYMPUS RS</b>	ー昨年、昨年とエンジョイクラスで運よく優勝することができました。このような世界状況の中、メンバー一同非常に多忙な日々を送っています。 活発な取り組みはできていませんが、今年も、エンジョイクラスで参加させて頂き、持てる力を発揮して良い成績を残せるよう頑張りたいと思います。よろしく願い致します。
5回目	大阪	<b>大阪市立生野工業高等学校 機械工作部</b>	昨年よりさらに良い結果が残せるよう、部員一人一人が真剣に作業に取り組んでいます。
7回目	福岡	<b>福岡工業大学モノづくりセンター ソーラーカープロジェクト</b>	昨年の大会ではバッテリーを限界まで使い切り、32周走破して無事にチェッカーを受けることができました。今年はカウルを再製作して軽量化を行い、昨年の経験を活かして上位入賞を目指します。
12回目	富山	<b>富山県立大沢野工業高等学校</b>	12回目の出場です。今回が本校のラストラン???
3回目	兵庫	<b>神戸高専 ソーラーカーチーム</b>	チーム結成をした私たち上級生は、今年の鈴鹿をもって引退し、後輩に引き継ぐこととなります。ソーラーカーを始めて以来、今までにないくらい毎日が充実し、鈴鹿で走るんだというチーム全員の一致した思いでやってきました。このソーラーカーレースは、私たちの高専生活での青春そのものだったと自信を持って言えます。 あくまでこの大会は“レース”であるので、勝たなければ意味がない！ということで、今年は優勝という目標を立てました。たとえ、可能性が0.1%だとしても、それを0.2%に変えていく努力をしようと決意しました。 今回の大会は今までとはちょっと違う気持ちで臨みます。どうぞよろしく願いいたします！！
初出場	富山	<b>TEAM UOZU</b>	今年初参加のチームです。新レギュレーションにも対応できるような車両の製作をしています。完走目指してがんばりますので応援よろしくおねがいします。
6回目	大阪	<b>大阪府立布施工科高等学校</b>	参加チームは、布施工科高校の省エネルギー自動車研究部が主体となっている集まりです。省エネルギー自動車研究部は、エコカーの研究を中心に活動しているクラブです。今は、ソーラーカーの製作とソーラーカーの大会に出場することを中心に活動しています。昨年は、パンクで、順位が上がりず、残念な結果になりました。今年の大会は一周を6分台で4時間走ることを目標にがんばりたいです。
3回目	石川	<b>石川県立七尾東雲高校 メカトロ部</b>	今回で出場3回目となります。 昨年は4輪で出場を考えていましたが、試走会で自作のデフが壊れてしまいました。残念ながら、本番までに修理、改良する時間がなく大会では3輪で出場しました。今年こそは、4輪で鈴鹿を走ってみたいと思っています。また、よろしく願い致します。
12回目	岐阜	<b>中日本自動車短期大学</b>	今年も今年も頑張ります。

4回目	群馬	TERRASUNS	弱小プライベートチームです。今回は車両の点検や補修などを良くやっていき、最後まで力を出しきって走れるよう頑張りたいと思います。
12回目	香川	高松高専ソーラーカーTEAM	まだまだ小さなチームですが、大きな夢を持って挑戦しています。レースを盛り上げられるようなマシンを製作できるよう、頑張ります。今年こそ上位入賞を果たしたいです。
3回目	岡山	DREAM FACTORY	高専の学生チームです。技術的に不足していますが、がんばっています。新しいモーターに変えてから初めて走る鈴鹿なのでとても楽しみです。応援よろしくお願いします。
4回目	和歌山	和歌山大学 SolarCarProject	—
5回目	大阪	大阪市立泉尾工業高等学校自動車部	高校の部活動として、少ない予算の中から頑張っております。完走を目指して頑張ります。
7回目	茨城	池田技研工業	私たちは、茨城県立つくば工科高校の卒業生チームです。明るく、楽しく、てきとうにがんばります。
8回目	千葉	ポリテクカレッジ成田	元気いっぱいの学生チームです。去年は完走したものの、足回りのトラブルで結果は振るわず。なかなか上位に食い込めずにいますが、今年は違います。いろいろ違います。今年こそ！今年こそ！！
16回目	大阪	大阪府立堺工科高校ソーラーカー部	—
初出場	愛知	チームよしおか	はじめてエントリーします。よろしくお願いします。
2回目	沖縄	沖縄県立南部工業高等学校機械技術部	一昨年、私たちは沖縄県勢初となる出場を果たしました。その後2年間、軽量化や空力パーツ、機械部品の設計・製作・見直しに取り組み、2009年大会へ満を持しての参加となりました。 車両の準備以外にも遠征費用や輸送費用など、乗り越えなければならない課題は山積していますが、たくさんの方々のご期待に応えるために、全力でがんばってまいりますので今後とも応援よろしくお願いします。
5回目	大分	大分工業高校自動車部	昨年は、バッテリーのトラブルで、ストップしてしまい、27周でした。今年は昨年のトラブルをすべて解決し、35周を目標にチーム一丸となって頑張ります。
9回目	滋賀	龍谷大学ソーラーカープロジェクト	前回は完走することができたので、今年は更に改良して上位を目指して頑張ります。
4回目	愛知	愛知工科大学ソーラーカー部	ソーラーカー部は発足して今年で5年目のチームです。毎年、卒業研究のメンバーと合同でクルマを作り、レースに挑みます。今年は、シャーシバランスを見直し、記録更新を目指します。
6回目	石川	KTH 石川県立小松工業高等学校	今年で6回目の鈴鹿。ENJOYクラスの総仕上げのつもりで改良に改良を加えてきました。昨年、一昨年と記録は32周。しかし、14位に順位を落とすという悔しい結果に終わりました。今回は空気抵抗と走行安定性に重点を置いて改良を加え、上位入賞を目指します。チーム全員、一丸となって頑張ります。